

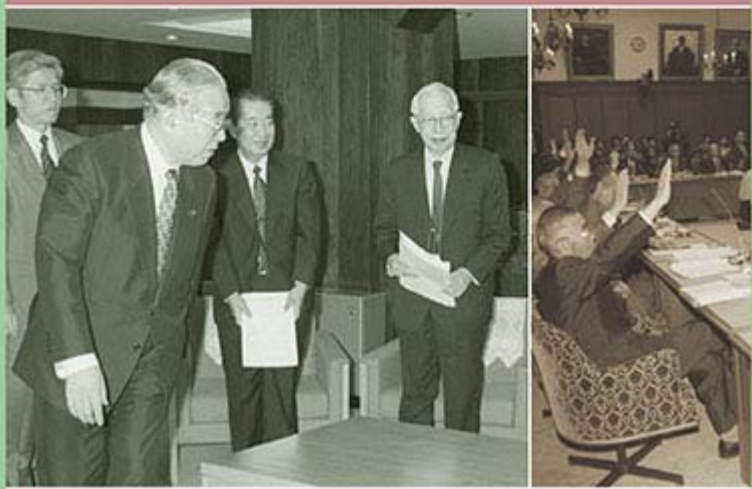
信託取引と信託課税の法理

著者: 占部裕典

ISBN978-4-903425-99-3 C3032
定価[本体13,000円+税] A5判 上製カバー 648ページ

信託取引と信託課税の法理

占部裕典



慈学社

著者紹介

占部裕典(うらべ ひろのり)

同志社大学法科大学院教授(租税法、国際租税法、行政法専攻)

神戸大学法学部、同大学院法学研究科博士(後期)課程修了。博士(法学)(神戸大学)。エモリー大学ロースクール修士課程修了(LL.M.)。金沢大学法学部教授等を経て、現職。

【主要著書】『租税法における文理解釈と限界』(単著、慈学社・2014)、『地方公共団体と自主課税権』(単著、慈学社・2011)、『租税法の解釈と立法政策(Ⅰ)・(Ⅱ)』(単著、信山社・2002)、『信託課税法』(単著、清文社・2001)、『国際的企業課税法の研究』(単著、信山社・1998)、『租税債務確定手続』(単著、信山社・1998)、『実務家のための税務相談(民法編)(2版)』(共編著、有斐閣・2006)、『判例分析ファイルⅠ・Ⅱ・Ⅲ』(共編著、税務経理協会・2006)、『解釈法学と政策法学』(共編著、勁草書房・2005)、『固定資産税の現状と課題(全国婦人税理士連盟編)』(監修、信山社・1999)等多数。

広がりをもせる多様な信託の利用に
中立的で公平な信託税制と
課税の枠組みを再構築するために

[主要目次]

- 第一章 信託課税法の課題と改革の展望
—— 信託関連法、金融関連法等の視点から
 - 第二章 信託
—— 金融資産と課税
 - 第三章 高齢社会における信託税制・相続税制のあり方
 - 第四章 信託法と民法等との抵触(軋轢)がもたらす課税関係の問題
 - 第五章 イギリス信託課税の特徴と我が国への教訓
 - 第六章 イギリス信託税制改正案の検討
—— 「信託——イギリス居住信託の所得税、キャピタル・ゲイン税の取扱い」(諮問案)の内容
 - 第七章 裁量信託と外国信託
 - 第八章 受益者の特定に係る裁判例
—— 相続税法四条一項の「受益者」該当性
 - 第九章 わが国における信託税制の発展と改革
—— 改正信託税制の特徴と課題
 - 第一〇章 信託税制について
 - 第一一章 「法人課税信託」の意義
—— 受益者等課税信託と法人課税信託の境界
 - 第一二章 信託税制への提言
- 索引 巻末